

# アジア協力の意義を再確認

## F N C A 日本コーディネイター 町末男

白内閣府副大臣「革新エネルギー・環境戦略」を紹介  
 ションを率いて出席、他は原子力行政機関長などを代表として十二か国  
 十一月二十四日ジャカルタで、インドネシアのハッタ研究技術大臣と日  
 本の白内閣府副大臣を共同議長として十三回アジア原子力協力フォーラム(F N C A) 大臣級会合が開かれた。

バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ

が開かれた。バングラデシュ、マレーシアから科学技術担当大臣、フィリピンは副大臣、中国は陳国家原子能機構主任(大臣級)が十一人の大デレグイ



所事故後国民との対話の重要性一層高まる

福島事故後でもベトナムの原発導入の計画は不変であり、バングラデシュも原発の導入を決めている。何れも増え続ける需要に向けて安定して電力を供給するためである。両国は福島事故の教訓を踏まえ、最高レベルの安全の確保を目指して計画を進めている。

一方、福島事故は国民に原子力の安全性への不安を与えていることから、事故の教訓、安全の確保の方法などについて、国民とより緊密な対話が必要であり、そのためのF N C Aでの協力が提案された。

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」

今回注目された議論の一つは品種改良、がん治療、作物成長促進剤など、

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」

今回注目された議論の一つは品種改良、がん治療、作物成長促進剤など、

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」

今回注目された議論の一つは品種改良、がん治療、作物成長促進剤など、

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」

今回注目された議論の一つは品種改良、がん治療、作物成長促進剤など、

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」

今回注目された議論の一つは品種改良、がん治療、作物成長促進剤など、

放射線利用実用化の促進に向けて「ネットワーク構築」



右から5人目が白内閣府副大臣、その左がハッタ・インドネシア研究技術大臣

F N C A放射線利用プロジェクトで上がっている目に見える成果を社会・経済的効果に結びつけるために、各国で技術を利用するセクターと原子力機関との間でネットワークを構築することがマレーシアのオンキリ大臣から提案され、決議案に採択されたことである。

放射線利用技術のユーザーは農業、医療、工業など原子力セクターの外にあることから、ネットワーク構築によってF N C A成果の実用化の促進が大いに期待される。また、この観点から各国での放射線利用の経済効果

「F N C Aの役割と意義の見直し」

十二年のF N C A活動を振り返り、今後F N C Aに期待する役割について議論する円卓討議では、各国は大臣級会合が主導するF N C Aの活動は参加国共通の優先課題に取り組みしており、その成果は高く評価できるとの認識で一致した。今後は各国一層の協力で効果的な活動を促進・継続することが決められた。

「F N C Aの役割と意義の見直し」

十二年のF N C A活動を振り返り、今後F N C Aに期待する役割について議論する円卓討議では、各国は大臣級会合が主導するF N C Aの活動は参加国共通の優先課題に取り組みしており、その成果は高く評価できるとの認識で一致した。今後は各国一層の協力で効果的な活動を促進・継続することが決められた。

「F N C Aの役割と意義の見直し」

十二年のF N C A活動を振り返り、今後F N C Aに期待する役割について議論する円卓討議では、各国は大臣級会合が主導するF N C Aの活動は参加国共通の優先課題に取り組みしており、その成果は高く評価できるとの認識で一致した。今後は各国一層の協力で効果的な活動を促進・継続することが決められた。

「F N C Aの役割と意義の見直し」

十二年のF N C A活動を振り返り、今後F N C Aに期待する役割について議論する円卓討議では、各国は大臣級会合が主導するF N C Aの活動は参加国共通の優先課題に取り組みしており、その成果は高く評価できるとの認識で一致した。今後は各国一層の協力で効果的な活動を促進・継続することが決められた。

「F N C Aの役割と意義の見直し」



手前が白内閣府副大臣、その右がハッタ・インドネシア研究技術大臣

## 放射線量計を発売

岩通計測 1台10万5千円

は十九日、放射線量モニターの新製品「SV-2000除染モデル」(II)の発売を開始した。



環境省が提示している算出方法に対応した年間追加被ばく

線量の計算式が組み込まれており、ボタン切り替えて瞬時に線量がわかる。数字表示だけでなく、グラフも表示されるので、グラフィカルな力ラーバーの目盛りと対比させることで放射線影響を把握している。

アルカリ単三乾電池二本で約三百時間使用可、電池込みで約二百五十

税込み十万四千七百

九十円、年間二千台の

販売を見込む。

「福島第一原子力発電

が一目で確認できる。ま

た、除染作業のしきい値

である二・五μSv/hを

超えると、アラーム音が

鳴って警告する通知機能

を搭載している。

「福島第一原子力発電

## 原産、原賠制度 12年版を發行

日本原子力産業協会は、メールマガジンの〇九年三月号、一二年十月号に掲載したシリーズ四十二回分をもとに、最新の情報、データ等を加えて再編集した冊子「あなたに知ってもらいたい原賠制度2012年版」(A

4版三百二十四ページ)を作成した。

我が国の原賠制度はもとより原子力既設国や新規導入国の原賠法制及び国際条約を網羅し、福島

原賠事故に関する賠償事

項などを盛り込むなど、国

内外の原子力賠償の法制

と実情を理解するうえで

で、また、事故を踏まえて

抜本的な見直しを予定さ

7153)まで。

れる現行原賠制度の課題

とその対応を検討される

際にも、同制度を十分理

解し、それぞれの立場や

役割から課題を認識して

いくことが重要と指摘。

入手希望の場合は、協

会会員千円、非会員二千

円(消費税・送料込み)。

問合せは同政策推進部

(電話03・6812・

7153)まで。



Leading Supplier of Nuclear Fuel Cycle Goods and Services



株式会社テネックス・ジャパン  
TENEX-JAPAN Co.,

東京都港区虎の門5丁目11番2号 オランダヒルズ森タワー14F  
(Tel) :03-5776-1511 (Fax) :03-5776-1512 (E-mail) : info@tenex.co.jp